Bluetoothステレオヘッドセット 取扱説明書

SCMS-T対応

MM-BTSH24

最初にご確認ください

セット内容
- ●本体 ……………………1個
- ●充電用USBケーブル …1本
- ●取扱説明書（本書） …1部
- ●保証書 …………………1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社サイト（http://www.sanwa.co.jp/）をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

特長

- ●Bluetooth対応の携帯電話でハンズフリー通話や高音質な音楽・ワンセグの音声が楽しめます。
- ●Bluetooth対応のパソコンでSkypeなどのIP電話や音声チャット、または高音質の音楽がワイヤレスで楽しめます。
- ●Bluetoothオーディオアダプタと組合せて使用すれば、オーディオ機器やパソコンの音楽が高音質で楽しめます。
- ●SCMS-T方式で保護された音楽やワンセグの音声にも対応しています。
- ●Bluetooth Ver2.1+EDR準拠で更なる省電力化を実現しました。
- ●コンパクトに収納できる折りたたみ式です。

デバイス名	MM-BTSH24
パスキー	0000（ゼロ4つ）

安全にご使用いただくために

- ●自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- ●歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- ●使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なうおそれがあります。
- ●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようご注意ください。
- ●内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- ●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- ●濡れた手で本製品を抜差ししないでください。感電の原因になります。
- ●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ●ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- ●小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

- ●本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- ●本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- ●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- ●高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- ●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- ●必要以上に長時間の充電はしないでください。
- ●電池（内蔵型リチウムポリマーバッテリー）は使用状況によって異なりますが、約300〜400回繰り返し充電できます。
- ●電池（内蔵型リチウムポリマーバッテリー）は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- ●十分に充電しても使用時間が著しく短くなってきたり、使用できない場合は電池の寿命ですので、新しい製品をお買い求め下さい。（電池交換はできません）
- ●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。
- ●本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

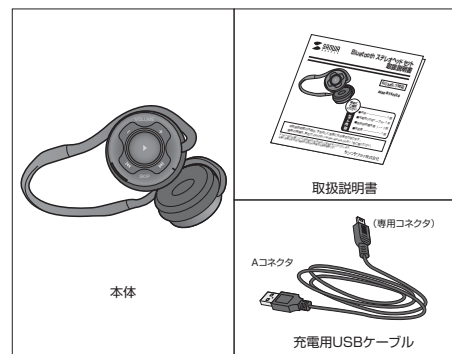
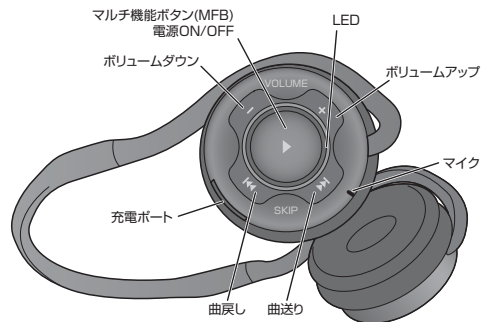
■ Bluetoothについて

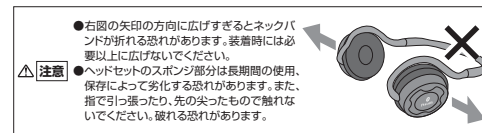
- ●本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- ●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されてないことを確認してください。
- ●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

■ 良好な通信を行うために

- ●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体（接触した状態）などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
- ●Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
- ●Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- ●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- ●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

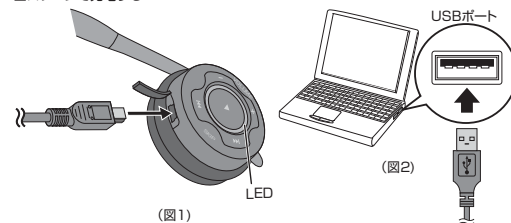
1.お使いになる前に

■セット内容

■各部の名称

※一時停止／再生／曲戻し／曲送りは、A2DP/AVRCPプロファイルに対応している機器でしか使えません。

■装着方法

⚠注意
- ●右図の矢印の方向に広げすぎるとネックバンドが折れる恐れがあります。装着時には必要以上に広げないでください。
- ●ヘッドセットのスポンジ部分は長期間の使用、保存によって劣化する恐れがあります。また、指で引っ張ったり、先の尖ったもので触れないでください。破れる恐れがあります。

2.充電方法について

はじめてご使用になるときは、完全充電してください。

■パソコンで充電する

1. 充電用USBケーブル（専用コネクタ）を本体の充電ポートに接続します。（図1）
2. 充電用USBケーブル（Aコネクタ）をパソコンのUSBポートに接続します。（図2）
   LEDが赤く点灯します。
3. 赤いLEDが消えたら充電完了です。

※付属されているケーブル以外のものを使用しないでください。

■充電の時期

LEDが赤く点滅しはじめたら、上記の方法で充電してください。

必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

3.ボタン操作について

マルチ機能ボタン（MFB）は押している時間によって機能が変わります。

1. 電源ON（スタンバイモード）
MFBボタンを約5秒間長押しし、LEDが青に点灯したらはなします。

2. ペアリングモード
MFBボタンを約7秒間長押しし、LEDが青/赤交互に点滅したらはなします。

※途中、青に点滅しますが、青/赤交互に点滅するまではなさず押したままにしてください。

⚠注意 スタンバイモードからペアリングモードに切り替えることはできません。一度電源を切って、長押しするとペアリングモードに入ります。

3. 電源OFF
MFBボタンを約3秒間長押しすると、LEDが赤に点灯し電源が切れます。

4. 自動電源OFF機能
接続が切れると約10分後に自動的に電源がOFFになります。

状態	表示LED	
	青	赤
電源OFF	OFF	OFF
ペアリングモード	点滅	点滅
ペアリング成功	点滅	OFF
スタンバイモード	点滅	OFF
通話中（接続中）	点滅	OFF
音楽再生中（接続中）	点滅	OFF
充電中	OFF	充電完了まで点灯
電池残量少ない	点滅	点滅

裏面へつづきます ▶▶▶

4. オーディオやパソコンの音楽をワイヤレスで聴く!

(※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。)

■Bluetooth対応のオーディオアダプタ(弊社製MM-BTAD～)と組合せて使う

■Bluetooth対応のiPodオーディオアダプタ(弊社製MM-BTAD～)と組合せて使う

5. パソコンの音楽やIP電話をワイヤレスで楽しむ!

(※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。)

■Bluetooth USBアダプタ(弊社製MM-BTUD～)と組合せて使う

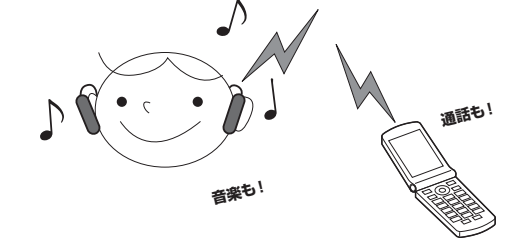
Windows MediaPlayerやiTunes※で音楽を再生する場合
(※USBアダプタにより操作できるソフトが異なります。)

一時停止や曲送り/曲戻しなどの操作が可能です。

①タスクトレイのBluetoothアイコンを右クリックし、「オプション」を選択します。

②「AVリモートコントロールサービス」にチェックを入れ、「その他」をクリックします。

③「AVプレーヤーの選択」で設定してください。

6. Bluetooth機能搭載の携帯電話で通話や音楽を楽しむ!

①ヘッドセットのMFBボタンを約7秒間長押しし、ペアリングモード(LEDが青赤交互に点滅)にします。

②ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照の上ペアリング作業を行い、登録/接続をしてください。

> 携帯電話で通話するには「ハンズフリー(HFP)」で接続してください。
> 音楽やワンセグの音声を聴くには「オーディオ(A2DP)」で接続してください。
> ★同時に両方を接続することも可能です。

③携帯電話に着信があると、ヘッドセットから呼出音が鳴ります。
※音楽を聴いている場合、通話終了後に自動的に音楽に戻ります。

	電話	ヘッドセット	ボタン
電話に出る	着信時	着信時	MFBボタンを押す
電話をかける ※	ON	ON	電話でダイヤルボタンを押す ▶通話中、携帯電話かヘッドセットで通話をヘッドセットに切り替える ※機種により自動的に切り替わるものもあります。
通話切り替え(電話→ヘッドセット)	通話中	ON	MFBボタンを2秒長押しし、「ブッ」というビープ音が聞こえたらはなす
通話切り替え(ヘッドセット→電話)	通話中	通話中	MFBボタンを2秒長押しし、「ブッ」というビープ音が聞こえたらはなす
リダイヤル ※	ON	ON	MFBボタンを2秒長押しし、「ブッ」というビープ音が聞こえたらはなす
電話を切る	通話中	通話中	MFBボタンを押す
着信を拒否する	着信時	着信時	MFBボタンを2秒長押しし、「ブッ」というビープ音が聞こえたらはなす

※機種により、上記の一部の機能を使えない場合もあります。
※携帯電話からの操作については、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

(例)Bluetooth通話切替え方法(通話中携帯電話側から)

docomo ………… 通話中に、「受話器上げボタン」を1秒以上押す。

SoftBank ……… 「メールボタン」(通話中メニューボタン)→「音声切替え」選択→「本体/Bluetooth」選択

au ………………… 通話中に「Ez」ボタンを押すと、本体とヘッドセットの切替えができます。

(例)NTT docomo P-01Aの場合

①ヘッドセットをペアリングモード(LEDが青赤交互に点滅)にします。
②P-01Aの「メニュー」ボタンを一回押します。
③「Life kit」を選択します。
④「Bluetooth」を選択します。
⑤「登録機器リスト」を選択します。
⑥「サーチ」を選択します。
⑦「MM-BTSH24」を選択します。
⑧「YES」を選択します。
⑨P-01Aの暗証番号(初期設定は「0000」)を入力します。※求められない場合もあります。
⑩「確定」を押します。
⑪Bluetoothのパスキー「0000」を入力します。
⑫「確定」を押します。
以上でペアリングは完了(LEDが青に点滅)です。
⑬通話の場合は「ハンズフリー」を選択し、「接続」を押します。
続けて「オーディオ(音楽再生)」を接続する場合は「オーディオ(A2DP)」を選択します。

以上で「ハンズフリー(HFP)」と「オーディオ(A2DP)」の接続が完了です。

7. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。
再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。
使用できない場合は、MFBボタンを押すか、接続または再度ペアリングを行ってください。

> ⚠ **注意** 同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。
> また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

8. よくある質問

Q. ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合)
A. 1「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。
2「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
3「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

Q. 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。
A. HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。

Q. ヘッドセットとデバイスの通信距離は?
A. 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?
A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

Q. 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?
A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

Q. 電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?
A. 電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。

Q. ヘッドセットから雑音が聞こえる。
A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。

仕様

項目	内容
適合規格	Bluetooth Ver2.1+EDR
周波数範囲	2.4GHz～2.4835GHz
伝送方式	FHSS
通信距離	約10m(環境によって異なります)※
送信出力	Class2
電源 ※	内蔵型リチウムポリマーバッテリー 充電時間:約2時間 連続通話時間:最大20時間、連続音楽再生時間:最大20時間 連続待受時間:最大400時間
重量	約74g
対応プロファイル	HSP(ヘッドセット)、HFP(ハンズフリー)、A2DP、AVRCP
対応機種	Bluetooth対応のパソコン(※1)・オーディオ(※2)・携帯電話(※3) ※1 HSPまたはHFPに対応していること。音楽再生の場合は、A2DPに対応していること。 ※1 パソコンがBluetoothに対応していない場合、Bluetooth USBアダプタ、またはBluetooth オーディオアダプタをお使いください。 ※2 オーディオにはBluetooth オーディオアダプタをお使いください。 ※3 通話の場合はハンズフリー(HFP)またはヘッドセット(HSP)プロファイル、音楽再生の場合はオーディオ(A2DP)プロファイルに対応していること。

※Bluetooth Ver2.0/1.2対応機器との接続も可能です。
※Class1 の機器との接続も可能です。
※上記の通信距離や使用時間は理論値です。使用環境や使用時間によって異なります。

保証規定

1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買上げの販売店までお持ちください。
2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
①保証書をご提示いただけない場合。
②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
6)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
7)保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社

2009.12現在

岡山サプライセンター/〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター/〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

09/12/TTDaU